保証書

電気ケトル保証書			持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型　名	CK-BB10	修理メモ
●お客様 お名前	☎	
ご住所　〒		
●お買い上げ日 年　月　日	●販売店名・住所	
保証期間 お買い上げ日より **本体1年**	☎	

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

1. ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
   (ニ) 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車輌、船舶へのとう載)に使用された場合の故障および損傷。
   (ホ) 本書のご提示がない場合。
   (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
   (ト) 消耗部品の交換。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社
〒530-8511　大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2391

愛情点検　**長年ご使用の電気ケトルの点検を!**

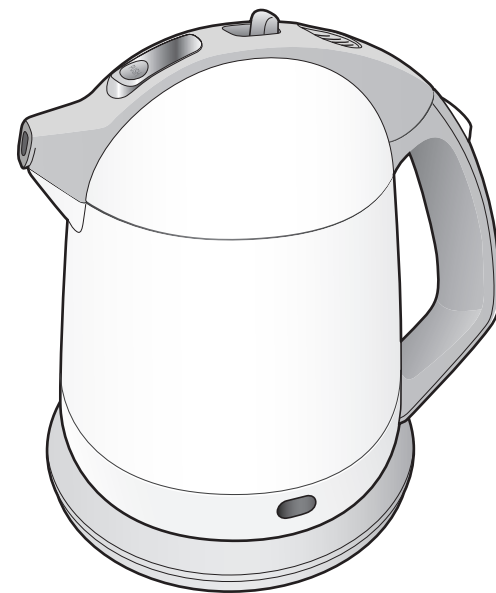
こんな症状はありませんか
- ●ご使用中、コード・差込みプラグが異常に熱くなる
- ●その他の異常や故障がある

ご使用中止
こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

CK-BB 型 ©Ⓑ

家庭用

ZOJIRUSHI

電気ケトル
型名 CK-BB10型

取扱説明書

●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書つき

もくじ

●この商品は湯わかし専用です。保温機能はついていません。

安全上のご注意 必ずお守りください

- ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷※1を負うことが想定される内容を表します。

注意 取り扱いを誤った場合、傷害※2または物的損害※3の発生が想定される内容を表します。

※1 重傷とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど・感電などをさします。

注意 △記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

禁止 ⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

指示 ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

⚠警告

分解禁止 **改造はしない。また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない**
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止 **水につけたり、水をかけたりしない 流し台など水にぬれた場所に置かない**
ショート・感電の恐れがあります。

ぬれ手禁止 **ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない**
感電やけがをすることがあります。

接触禁止 **蒸気口・注ぎ口に触ったり、手や顔を近づけない**
やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

禁止 **蒸気口をふきんなどでふさがない**
湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。
上ぶたの変形・変色や故障の原因になります。

禁止 **上ぶたを勢いよく閉めない**
湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。

禁止 **満水表示以上の水を入れない**
湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。

禁止 **上ぶたを開けたまま残り湯をすてない**
やけどする恐れがあります。

禁止 **本体を抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったり、上ぶたを持って移動や排湯をしない**
湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

禁止 **電気ケトルを転倒させない**
湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

禁止 **交流100V以外では使用しない**
火災・感電の原因になります。

禁止 **子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない**
やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁止 **コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止 **コードを傷つけない**
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止 **氷を入れて保冷用に使わない**
結露が生じ、感電・故障の恐れがあります。

禁止 **直火（ガス台など）や電気ヒーター・IH調理器などの上にのせない**
火災の原因になります。

禁止 **水以外のものを入れたり、わかしたりしない**
泡立ちが起こり、内容物がふき出してやけどの恐れがあります。また水路が詰まったり内容器の焦げつきや腐食の原因になります。
- 牛乳・酒・スープ・備長炭・ティーバッグ・お茶の葉
- インスタント食品の調理
- レトルト食品のあたためや食材をポリ袋などに入れて加熱する調理

- お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

⚠警告

禁止 **本体接続部・電源プレート接続部（金属部）にピンなど金属片やごみを付着させない**
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止 **本体接続部・電源プレート接続部（金属部）をなめさせない**
感電やけがの原因になります。
特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

必ず実施 **差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふく**
火災の原因になります。

必ず実施 **上ぶたは確実に閉める**
倒れたときに湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

必ず実施 **差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む**
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

必ず実施 **定格15A以上のコンセントを単独で使う**
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

必ず実施 **異常・故障時には直ちに使用を中止する**
そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがに至る恐れがあります。
<異常・故障例>
- 差込みプラグ・コードが異常に熱くなる
- コードに傷がついたり、触れると通電したりしなかったりする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- 本体から煙が出たり、焦げくさいにおいがする
- 本体の一部が割れたり、ゆるみやがたつきがある
- 蒸気が5分以上出続ける

このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

必ず実施 **内ぶたパッキンが白く変色したら交換する**
傾けたり誤って倒したときに湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

⚠注意

接触禁止 **上ぶたを開けるとき、出る蒸気に触れない**
やけどの原因になります。

接触禁止 **使用中や使用後しばらくは高温部に触れない**
やけどの原因になります。

禁止 **不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない**
火災の原因になります。

禁止 **壁や家具の近くで使わない**
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。

禁止 **湯わかし中は、湯を注がない**
湯が飛び散りやけどの原因になります。

禁止 **熱源のそばで使用しない**
火災・故障の原因になります。

禁止 **本体を持ち運ぶときは、上ぶた開閉つまみに触れない**
上ぶたが開いてけがややけどをすることがあります。

禁止 **専用の電源プレート以外は使用しない。電源プレートは他の機器に転用しない**
また海外仕様の電気製品に使用しない
故障・発火の恐れがあります。

必ず実施 **お手入れは冷めてから行う**
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

必ず実施 **差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って抜く**
感電やショートして発火することがあります。

必ず実施 **コード・差込みプラグが破損した場合には、危険が生じることのないようにするために、製造者もしくはその代理店に交換を行ってもらうこと**

プラグを抜く **使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く**
けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

お願い

■**空だきはしない**
火災・故障の原因になります。

■**キッチン用収納棚などの上で湯わかしをする場合、蒸気が天井部分に当たらないように注意する**
変色や変形の原因になります。

■**本体や電源プレートを引きずって移動しない**
机などに傷がつく恐れがあります。

■**落とす、ぶつけるなどの衝撃を与えない**
故障・破損の原因になります。

■**凍結する恐れのある場所に放置する場合は、必ず内容器内の水を完全にすてる**
凍結による故障の原因になります。

■**他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない**
蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。

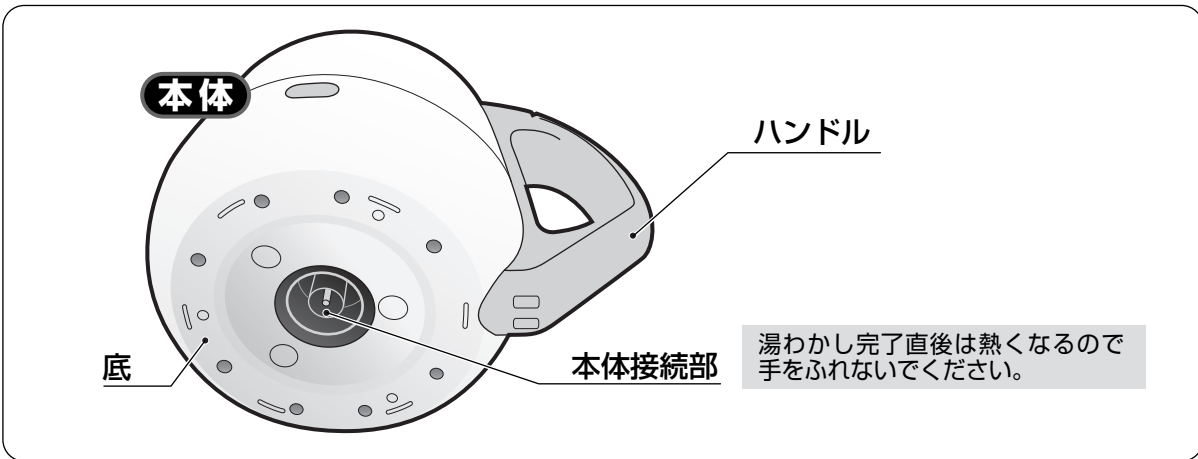
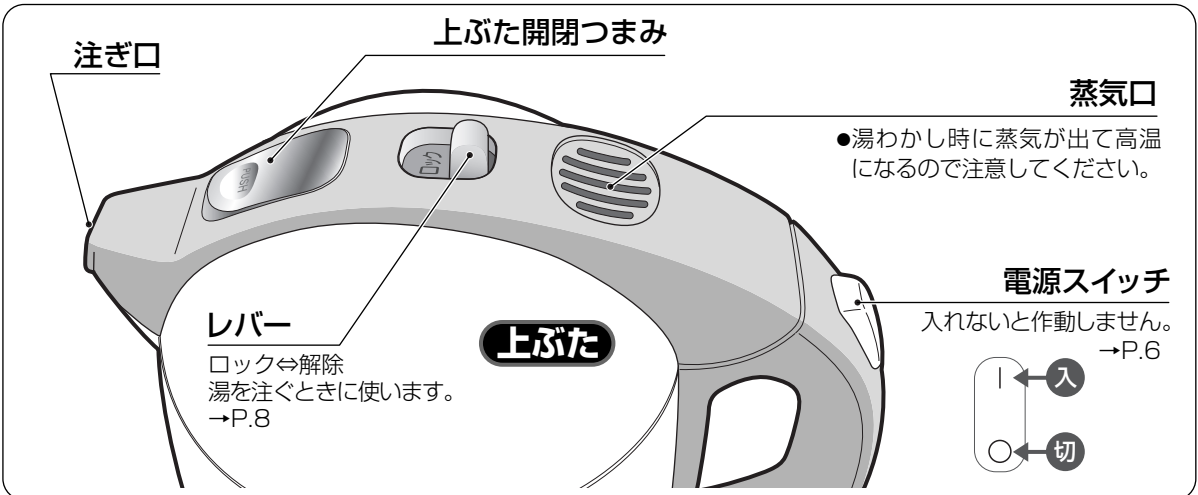
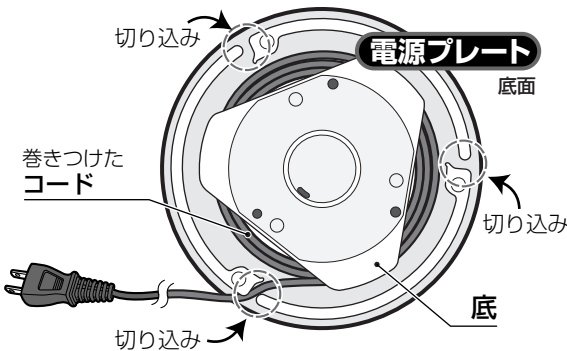
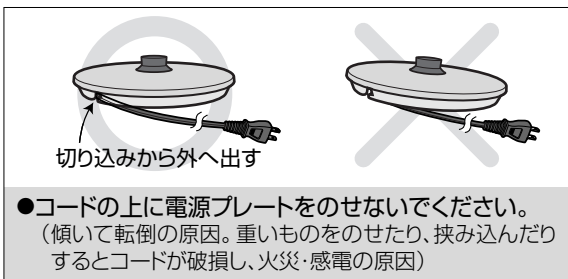
■**湯わかし完了後、電源スイッチを押し続けて、沸とうを無理に継続させない**
蒸気がもれて、やけどの恐れがあります。

各部のなまえと扱い方

●本製品は、本体と電源プレートのセパレート式になっています。

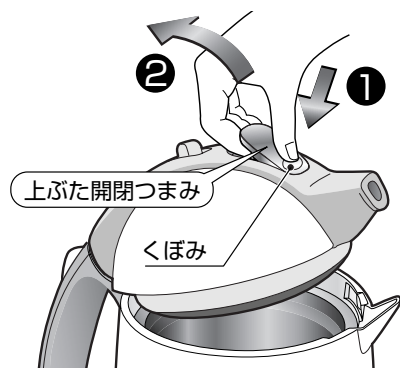
コードの長さ調節方法

コードを電源プレート底部に巻きつけ（時計回り方向）長さを調節し、電源プレートの切り込み（3カ所）からきちんと合わせてコードを外に出してください。

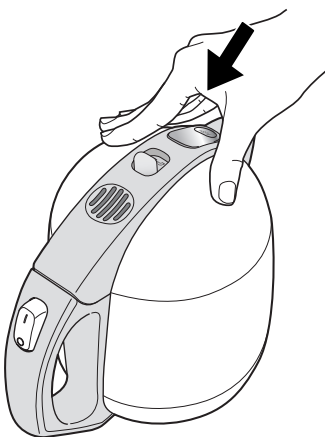
●切り込み3カ所のどこからでもコードは出せます。

●コードの上に電源プレートをのせないでください。
（傾いて転倒の原因。重いものをのせたり、挟み込んだりするとコードが破損し、火災･感電の原因）

上ぶたの開け方・閉め方

開け方

❶「上ぶた開閉つまみ」のくぼみを押す
❷そのまま引き上げ、上ぶたを開ける

閉め方

上ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に真下に押し込む

本体が倒れないよう注意してください。

湯をわかす

初めてお使いになるときや、長期間お使いにならなかった場合は、一度湯をわかし、湯をすててからご使用ください。

1 上ぶたを開け、別の容器で 水を入れる

お願い

- 蛇口から水を直接入れたり、流し台に置いて底面をぬらさないでください。（本体に水が入り故障の原因）
- 本体に水がかからないように注意してください。（水が入り故障の原因）
- 「満水表示」以上、水を入れないでください。（蒸気口や注ぎ口から湯がふきこぼれる原因）
- 水以外のものは入れないでください。
- 市販の水質改質材（炭など）やミネラル添加材を入れて使用しないでください。（かけらが詰まり故障の原因）
- ふたがきちんと閉まっていることを確認してください。ふたがきちんと閉まっていないと湯がわいても電源スイッチが切れない場合があります。
- 電源プレートの上に本体をのせたまま水を入れないでください。（電源プレートに水がかかり故障の原因）

●ミネラルウォーターの使用について
一部のミネラルウォーターを使用すると、水面に細かな浮遊物や内容器に乳白色のザラザラしたものがつく場合があります。これは水の成分（ミネラル分）であり、有害ではありません。

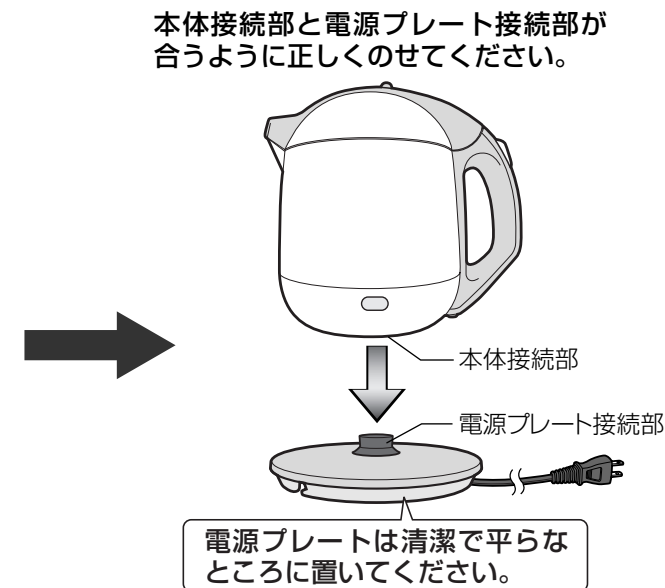
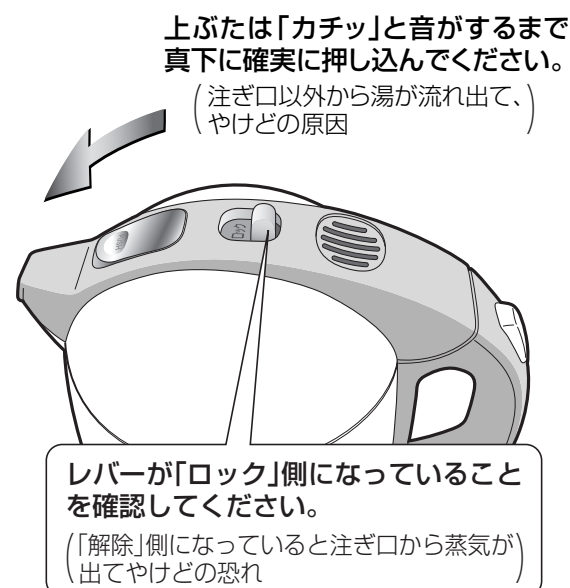
2 上ぶたを閉め 電源プレートにのせる

専用の電源プレート以外は使用しないでください。

上ぶたは「カチッ」と音がするまで真下に確実に押し込んでください。
（注ぎ口以外から湯が流れ出て、やけどの原因）

レバーが「ロック」側になっていることを確認してください。
（「解除」側になっていると注ぎ口から蒸気が出てやけどの恐れ）

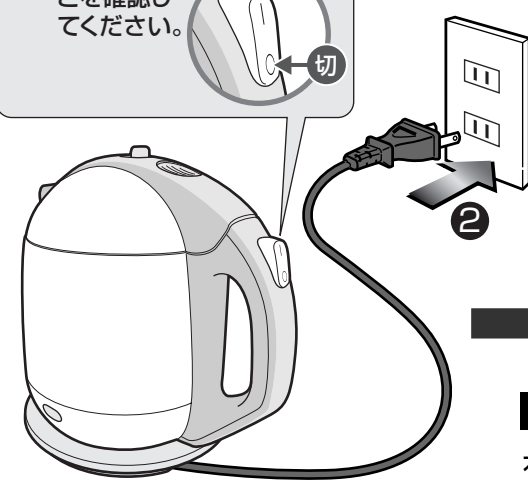
本体接続部と電源プレート接続部が合うように正しくのせてください。

電源プレートは清潔で平らなところに置いてください。

3 差込みプラグをコンセントに差し込み 電源スイッチを入れる

使いはじめはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

❶ 電源スイッチが切「○」になっていることを確認してください。

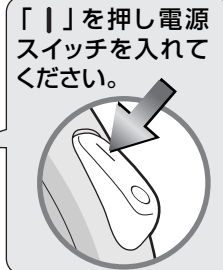
切

❷

電源スイッチを入れると 湯わかしを開始

沸とうランプが点灯します。

「｜」を押し電源スイッチを入れてください。

点灯

本体が電源プレートに正しくのっていないと電源スイッチは入りません。

お願い

- やけどの恐れがありますので、以下の内容をお守りください。
  - ・蒸気口にふきんをかけない
  - ・蒸気口から出る蒸気に注意する
  - ・沸とうランプ点灯中は上ぶたを開けない
  - ・湯わかし中は湯を注がない
  - ・湯わかし中は移動させない

- 定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。（他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れ）

湯わかしが完了すると 自動的に電源スイッチが切れる

沸とうランプが消灯します。

注意 湯わかし完了後、電源スイッチを押し続けて、沸とうを無理に継続させないでください。蒸気がもれて、やけどの恐れがあります。

湯わかし時間	約5分10秒

（室温23℃、水温23℃、満水の場合）

- 湯わかしが終わるまでに電源を切る場合は、「○」を指で押して電源スイッチを切にしてください。
- 保温機能はありません。

湯わかし完了直後は本体が熱くなりますので注意してください。

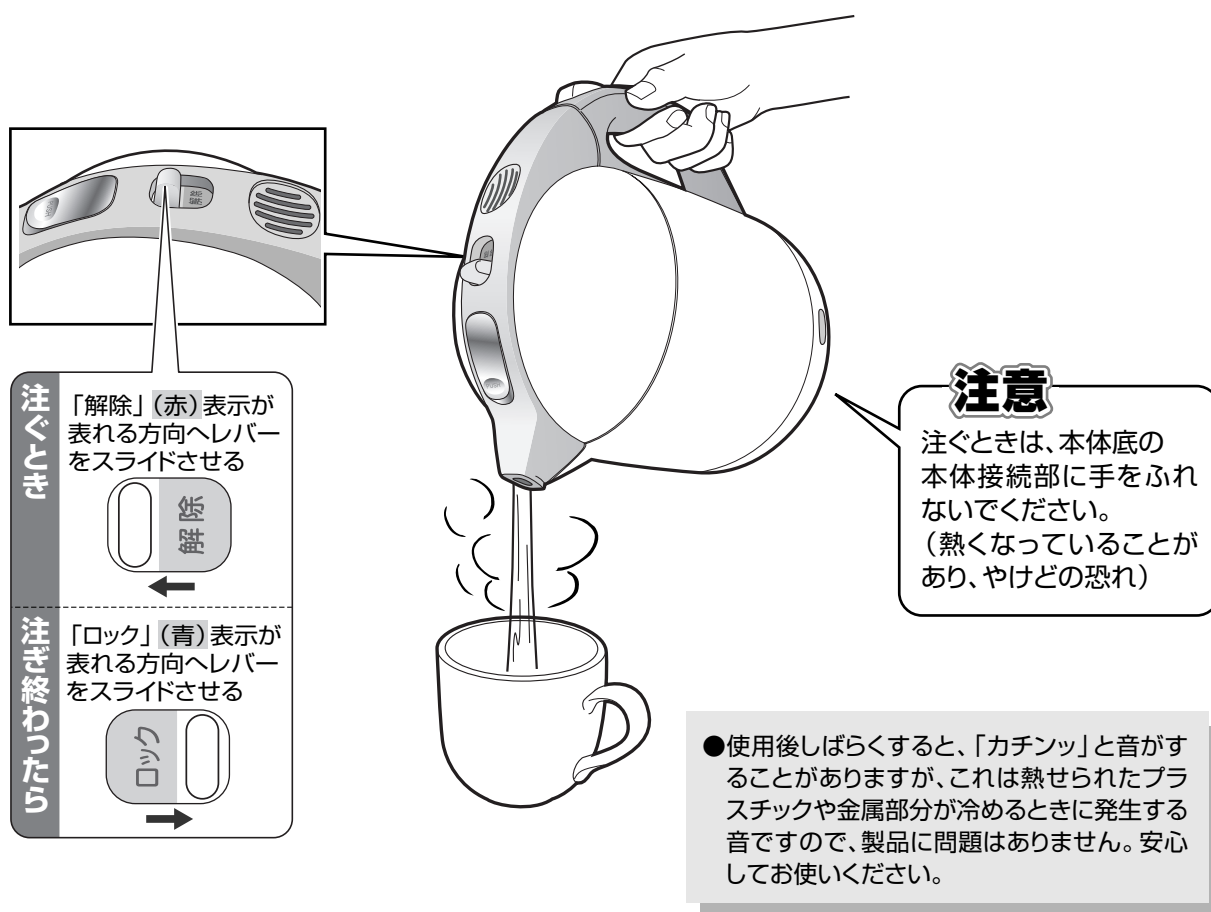
- 湯わかし完了後は、差込みプラグをコンセントから抜いてください。特に乳幼児のいたずらに注意してください。（感電・けがの原因）

湯を注ぐ 沸とう状態がおさまってから湯を注いでください。

電源スイッチが切「○」になっていることを確認したあと

電源プレートから本体をはずし、ハンドルを持ち、傾けて湯を注ぐ

●電気ケトルは蒸気を感知して電源が切れる仕組みになっています。
この蒸気が本体の底から水滴となって垂れることがありますが、故障ではありません。
また、故障の原因になることもありませんので、安心してお使いください。

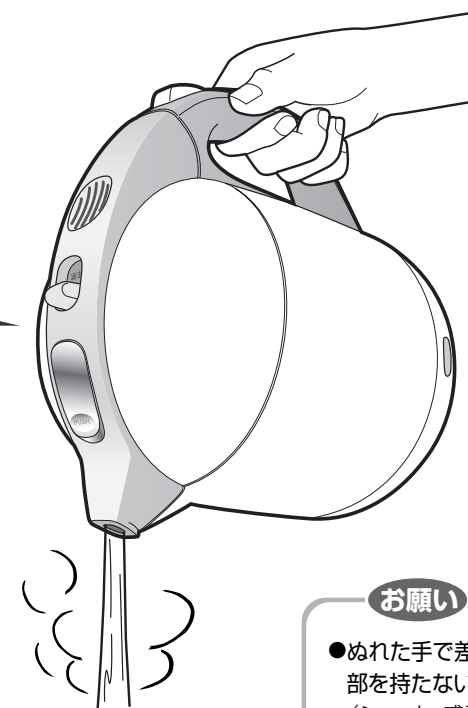
●使用後しばらくすると、「カチンッ」と音がすることがありますが、これは熱せられたプラスチックや金属部分が冷めるときに発生する音ですので、製品に問題はありません。安心してお使いください。

お願い

- ●蒸気が出なくなったことを確認してから、レバーをスライドさせてください。(やけどの原因)
- ●レバーを「ロック」側へスライドさせた状態であっても、本体を傾けたり、ゆすったり、転倒させたりすると注ぎ口から湯が出ることがありますので絶対にしないでください。(やけどの原因)
- ●湯わかし直後にふたを開けないでください。(やけどの原因)
- ●一気に深く傾けて注がないでください。(やけどの原因)

残り湯をすてる 使用後は湯を残さず、内容器内を空にしてください。

電源プレートから本体をはずし、

ハンドルを持ち、傾けて残り湯をすてる

お願い

- ●ぬれた手で差込みプラグや電源プレート接続部を持たないでください。
(ショート・感電の恐れ)
- ●電源スイッチ・沸とうランプ・本体・本体底部に湯がかからないよう注意してください。
(やけどや故障の原因)
- ●注ぎ口からのしずくが手にかからないよう注意してください。(やけどの原因)
- ●1日1回は残り湯をすててください。
(水アカ付着の原因)

空だき防止

内容器内が空の状態で電源スイッチを入れると、過熱による事故を防ぐために、空だき防止機能がはたらいて、電源が自動的に切れます。

処置　内容器が十分に冷めてから水を入れ、再び電源スイッチを入れる
(やけどの原因)

お手入れ

必ず差込みプラグを抜き、残り湯をすて、本体が冷めてから行ってください。

お願い

- **底がぬれた状態で製品を逆さまにして乾燥させないでください。（内部に水が入り、故障・さびの原因）**
- シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類（ナイロン・金属製など）・漂白剤などを使わないでください。（内ぶた・内容器が傷つく原因）
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥器を使用しないでください。（樹脂の変形の原因）
- 長期間使用しないときは、十分乾燥させて、ニオイがつかないようにし、ポリ袋などに入れて保管してください。

本体・上ぶた・電源プレート

よく絞った柔らかい布で汚れをふき取る

- 丸洗いは絶対にしないでください。また、本体接続部、電源プレート接続部に水をかけないでください。（内部に水が入り、故障・さびの原因）

内ぶた

ぬれた柔らかいスポンジでふき取る

内容器

定期的にクエン酸洗浄をする
→P.12

このようなときに…

- 赤さび状の斑点（もらいさび）がある
- 乳白色・灰色などの変色・膜状のものが浮遊している

（使用される水質や湯わかしの回数によって汚れの状態は違ってきます。）

本体接続部・コード・差込みプラグ・電源プレート接続部

乾いた柔らかい布で汚れをふき取る

部品・消耗品・別売品

- 損傷した場合は、新しい部品と交換（有償）してください。
- お買い求めの際には製品の型名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
（ホームページでのご購入はP.14参照）

部品名	部品番号
内ぶたパッキン	BF296022M-00
ポット内容器洗浄用クエン酸 ピカポット（30g×4包入）	CD-KB03-J

内ぶたパッキンの交換

内ぶたパッキンは消耗品です。1年を目やすにご確認ください。

新しい内ぶたパッキンは、ぬれた柔らかいスポンジでふいてから取りつけてください。

内ぶたパッキンが白く変色してきたら… ▶ 新しい内ぶたパッキン（有償）と交換してください。

はずし方

① 4本のネジをゆるめる

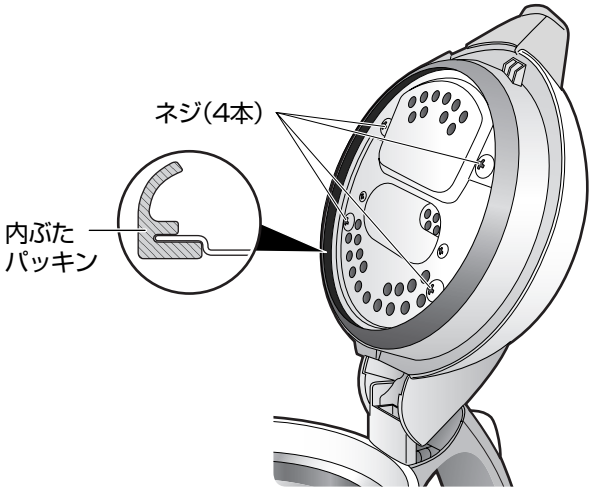
② 内ぶたパッキンをはずす

- ネジは上ぶたからはずさないでください。万一はずれた場合、ネジをなくさないでください。

つけ方

① 内ぶた外周に、内ぶたパッキンを図の通りきっちりとはめ込む

② ネジを確実に締めつける

- 内ぶたをはずした場合は、正しく取りつけてください。

内ぶたパッキンが白く変色すると、傾けたり誤って倒したときに、上ぶたと本体のすき間から湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

1～3カ月に1回は

クエン酸洗浄（ピカポット）

お願い　泡立ち・ふきこぼれ防止のため弊社の**ピカポット**（ポット内容器洗浄用クエン酸）をお使いください。（別売品）→ P.11

1 コップにクエン酸30ｇを入れて、ぬるま湯で溶かし、内容器に水といっしょに満水表示（△ここまで）まで入れる

2 上ぶたを閉め差込みプラグを接続したあと電源スイッチを入れて湯をわかし、約2時間放置する

3 湯をすてる

4 内容器および注ぎ口内部をすすぐために水だけをわかし、上ぶたを閉めた状態で湯をすてる

お願い
- ●水は満水表示以上入れないでください。（ふきこぼれる恐れ）
- ●汚れが落ちにくい場合は、繰り返しクエン酸洗浄をしてください。

●アルカリイオン水をご使用になる場合は内容器にカルシウムが付着しやすくなります。また、内容器に付着した水アカなどの汚れをそのままにしておくと、湯わかしの音が大きくなります。

商品Q&A

質問	回答	参照
水以外のものを入れてもいいのですか？	故障の原因や、入れたものがふき出してやけどの恐れがあります。水以外のものは入れないでください。	P.2
毎日湯はかえないといけないのですか？	水アカ付着の原因になりますので、1日1回は、残り湯をすててください。	P.9
ミネラルウォーターを使用してもいいのですか？	一部のミネラルウォーターを使用すると、水面に細かな浮遊物や内容器に乳白色のザラザラしたものがつく場合があります。これは水の成分(ミネラル分)であり、有害ではありません。	P.6
アルカリイオン水を使用してもいいのですか？	アルカリイオン水をご使用になると、内容器にカルシウムが付着しやすくなります。まめにお手入れをしてください。	P.12
クエン酸洗浄中に湯を飲んでしまった!!	クエン酸洗浄剤に記載されている内容に従ってください。	

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、一度お調べください。

症状	原因	処置
本体の底から水滴が垂れる	蒸気を感知して電源が切れる仕組みになっているため、蒸気が本体の底から水滴となって垂れることがありますが故障ではありません。→P.8	
通電しない 沸とうランプがつかない	差込みプラグがはずれていませんか？	差込みプラグを差し込んでください。
	本体が電源プレートに正しくのっていますか?	正しくのせてください。
	電源スイッチを「｜」にしていますか?	「｜」にしてください。
	電源プレート接続部に金属片やごみが付着していませんか?	金属片やごみを取り除いてください。
注ぎ口や蒸気口から湯が自然に出る	水を満水表示以上入れていませんか?	水を満水表示以下に減らしてください。
注ぐときや、上ぶたを開閉するときに「カラカラ」という音がする	万一転倒した場合、湯の流出を防止するためのおもりの動く音です。	故障ではありません。
使用後しばらくすると音がすることがある	熱せられた部品の冷める音です。	故障ではありません。→P.8
湯の中で膜状のものが浮遊している	水の成分(ミネラル分)によるもので、内容器の腐食ではありません。	クエン酸で内容器をお手入れしてください。→P.12
内容器に乳白色のザラザラしたものがつく（湯わかし中に大きな音がする）	内容器についた水アカなどの汚れをそのままにしておくと、音が大きくなります。	クエン酸で内容器をお手入れしてください。→P.12
内容器に赤さび状や灰色の斑点がつく	水の中の鉄分やカルシウム分によるもので、内容器の腐食ではありません。	クエン酸で内容器をお手入れしてください。→P.12

水アカ
お使いいただいているうちに、水の中に含まれているカルシウムなどのミネラル分が、内容器に付着してきます。これは「水アカ」と言われているもので、有害ではありません。

区分	項目	内容
上ぶたの消耗	内ぶたパッキン	●内ぶたパッキンは消耗品ですので、1年を目やすにご確認ください。上ぶたのすき間から蒸気がもれたり、白く変色してきた場合は交換してください。→P.11
	樹脂部品	●上ぶたの樹脂部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂部品が変色したりザラザラしてきた場合は、交換(有償修理)してください。
その他	本体が熱くなる	●湯温や室温が高い場合は本体外側が約60℃になる場合がありますが異常ではありません。
	コードが熱くなる	●湯わかし中は、コードが熱くなる場合がありますが異常ではありません。

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理をお申しつけされるとき

≪保証期間中≫
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

≪保証期間を経過しているとき≫
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内
部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ
http://www.zojirushi-de-shopping.com/

お客様ご相談センター

0570-011874
ナビダイヤル　市内通話料金でご利用いただけます
受付時間　9:00～17:00
月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）
●携帯電話・PHS・IP電話など（ナビダイヤルが利用できない電話）でのお問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・Tel（06）6356-2451
●ファクシミリでのお問い合わせ・・・・Fax（06）6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

仕　様

型名	CK-BB10			
定格容量	1.0L			
電源	交流100V　50/60Hz			
消費電力	1300W			
コードの長さ	1.4m			
外形寸法(約cm)	本体のみ	幅24×奥行16.5×高さ22	電源プレート含む	幅24×奥行17×高さ24
質量		約1.1kg		約1.4kg

●日本国内交流100V専用（交流100V以外の電源では使用できません。）
●特定地域(高い山・厳寒地)においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくおさけください。

メモ
おぼえのため、記入されると、便利です。

■お買い上げ日　　年　　月　　日
■販売店名

☎